



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和元年 11 月 27 日 国土政策局 総合計画課

「国土の長期展望専門委員会(第3回)」の開催 ~2050年までの国土の姿と長期的な課題について議論します~

国土交通省は、2050年までの国土の姿を描き、長期的な課題を整理するため、12月5日に 「国土審議会 計画推進部会 国土の長期展望専門委員会(第3回)」を開催します。

〇「国土の長期展望専門委員会」では、人口減少の進行や急速な少子高齢化、自然災害の激甚化・頻発化 など、昨今の国土を取り巻く状況変化を踏まえ、2050年までに我が国の国土や人々の暮らしがどのよう に変化しているかを調査・分析し、今後の国土づくりの方向性について議論を行う予定です。

国土を取り巻く状況変化(例)

- ①人口減少・少子高齢化の急激な進行
- ②国民のライフスタイルの多様化
- ③AI・IoT や自動運転等の技術革新の進展
- 4日本を取り巻く国際環境の変化
- ⑤自然災害の激甚化・頻発化

- 1. 日 時: 令和元年12月5日(木)13:00~15:30
- 2. 場 所: 中央合同庁舎3号館11階特別会議室(東京都千代田区霞が関2-1-3)
- 3. 議事(予定): (1)委員発表

京都大学こころの未来研究センター 教授 広井 良典 氏

(2) 国土に係る状況変化3

(外国人の増加、ライフスタイルの多様化等) について

- (3) 意見交換
- 4. 委員: (別紙) 委員名簿のとおり
- 5. その他:
 - ・傍聴希望の方は、12月3日(火) 12:00 までに、問合せ先宛ご登録ください。(申込み先着順: 概ね40名程度まで。また、報道関係の方は、各社1名までとさせて頂きます)

件名:「国土の長期展望専門委員会(第3回)傍聴希望」

本文:氏名(ふりがな)、住所、電話番号、勤務先(報道関係の方は社名)、カメラ撮りの有 無、電子メールアドレス(又はFAX 番号)

宛先:tsuzuki-t2hu_atmark_mlit.go.jp araki-t2a4 atmark mlit.go.ip

※「_atmark_」を「@」に置き換えてください。

- ・カメラ撮りは会議の冒頭のみ(議事に入るまで)とします。
- ・本会議はペーパーレスとし、原則資料配付を行いません。会議資料は、12月4日(水) 17:00 までに下記ページに掲載予定ですので、傍聴に際しては、事前にノートパソコン・タブレット等 の端末に資料を保存の上ご持参いただく等、ペーパーレス化へのご協力をお願いします。なお、 会場で資料掲載ページを閲覧される際は、ご自身で通信環境をご用意ください。

〈資料掲載ページ〉

http://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s104_choukitennbou01.html

【問合せ先】 国土政策局総合計画課 都築、荒木

電話:03-5253-8111 (内線 29317、29308)、03-5253-8356 (直通)

FAX: 03-5253-1570



国土審議会 計画推進部会 国土の長期展望専門委員会 委員名簿

家田 仁 政策研究大学院大学教授

風神 佐知子 慶應義塾大学商学部准教授

加藤 史子 WAmazing 株式会社代表取締役社長兼 CEO

末松 則子 三重県鈴鹿市長

瀬田 史彦 東京大学大学院工学系研究科准教授

高村 ゆかり 東京大学未来ビジョン研究センター教授

寺島 実郎 (一財) 日本総合研究所会長、多摩大学学長

冨山 和彦 (株)経営共創基盤代表取締役 CEO

広井 良典 京都大学こころの未来研究センター教授

◎ 増田 寛也 東京大学公共政策大学院客員教授

村上 由美子 OECD 東京センター所長

(50音順、敬称略)

◎は委員長